

住民とのワークショップ

scene-1

土砂災害警戒区域図の提示

住民：なんだこれは!?

で、役場はどう考えてるんだ!!?

片田：そうですね。役場での対策はどうなっているんですか?

役場：…いやあ…

片田：なぜ、役場の職員が口ごもるか、皆さんわかりますか?

群馬県内には土砂災害警戒区域が約7,600箇所もあること、財政上の制約、ハード対策が完了しても完全な安全は保証できないことを説明。

